

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【国語】	
教科の目標	・「わかる」「できる」喜びを感じることで国語学習への意欲を高め、自ら課題を見つけ、追求する態度を育てる。 ・国語科の3つの観点に関わる力を育てる。
評価の観点	①知識・技能 社会生活に必要な知識や技能を身に付けることができる。学年相当の漢字や語彙を理解し、活用することができる。 ②思考・判断・表現 自分の意志や考えをまとめ伝達することができる。相手と円滑なコミュニケーションを進めることができる。 ③主体的に学習に取り組む態度 考えたことや調べたことなどをまとめて表現する活動において、適切に自己表現したり、相手に伝えたりするため、語彙を豊かにするなど、粘り強く取り組み、自らの学習を調整しようとしている。
評価資料	・定期考査・授業姿勢・授業中の活動・提出物

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4月	朝のリレー	□詩を読んで感じたり想像したりしたことを共有する。 □情景を想像しながら音読し、詩の構成や表現の効果について考える。	①事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ②「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。また文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ③進んで自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
	竜	□描写をもとに三太郎の心情の変化を捉える。 □擬態語などの表現の工夫に着目して読み、表現の効果について考える。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ②「読むこと」において、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。また文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ③進んで心情の変化などを捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
5月	文法の窓 1	□言葉の単位について理解する。	①単語の類別について理解している。 ③進んで単語の類別について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
	ペンギンの防寒着	□説明文の基本構造を確認する。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ②「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 ③進んで文章の構成や表現の効果捉え、学習課題にそって考えを報告しようとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
6月	クジラの飲み水	□文章の構成や展開など、読み手にわかりやすく伝えるための筆者の工夫を捉える。 □段落と墮落の関係に注意しながら、文章の内容をまとめる。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ②「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 ③進んで文章の構成や表現の効果捉え、学習課題にそって考えを報告しようとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
	文法の窓 1 (続)	□文節の関係について理解する。	①単語の類別について理解している。 ③進んで単語の類別について理解し、学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	

	調べたことをわかりやすくまとめる	<input type="checkbox"/> 調べて集めた情報を整理して、伝えたい内容を明確にする。 <input type="checkbox"/> レポートの構成を理解し、表、グラフ、イラストなどを効果的に用いて書く。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ②「書くこと」において、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ③粘り強く集めた材料を整理し、学習の見通しをもってレポートを書くようとしている。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
7月	空中ブランコ乗りのキキ	<input type="checkbox"/> 調べて集めた情報を整理して、伝えたい内容を明確にする。 <input type="checkbox"/> レポートの構成を理解し、表、グラフ、イラストなどを効果的に用いて書く。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ②「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。また文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。 ③進んで登場人物の相互関係について描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
	書写	<input type="checkbox"/> 点画を理解し、楷書を習熟する。	①点画を理解し、楷書の書き方を理解している。 ③書写を楽しみ、作品を完成させようとしている。	<input type="checkbox"/> 授業態度 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 提出物	
8月	字のない葉書	<input type="checkbox"/> 描写をもとに、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などを捉える。 <input type="checkbox"/> 登場人物の判断や行動について、自分の考えを確かなものにする。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ②「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。また場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ③進んで場面と描写などを結びつけて内容を解釈し、学習課題にそって考えを記録しようとしている。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
	文法の窓2	<input type="checkbox"/> 名詞の特徴について理解する。	①単語の類別について理解している。 ③言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
9月	随筆 体験に向き合い意味づけ	<input type="checkbox"/> 日常生活の体験の中から題材を決め、表現したいことを中心に明確にしてまとめる。 <input type="checkbox"/> 交流を通して、表現の良い点や改善点を見つける。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ②「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 ③粘り強く伝えたいことを明確にし、学習の見通しをもって随筆を書くようとしている	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
10月	本を読むことのおもしろさ	<input type="checkbox"/> 本を選んで読み、自分の考えを広げたり深めたりする。	①読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 ②「読むこと」仁尾いて、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。 進んで自分の考えを確かなものにし、学習したことを生かして学校図書館などを利用し、多様な情報を得ようとしている。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
	文法の窓2 (続)	<input type="checkbox"/> 副詞・連体詞の特徴について理解する。	①単語の類別について理解している。 ③言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	

	一〇〇〇円の価値を考える	<input type="checkbox"/> 文章の要旨を捉え、筆者の考えに対し、自分の考えを持つ。 <input type="checkbox"/> 文章の構成や展開をもとに、筆者の表現の工夫について考える。	①原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ②「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。また文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ③進んで要旨を把握し、学習課題にそって考えをまとめようとしている。説明の文章を読み、理解したことや考えたことを文章にまとめる。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
	スピーチ構成を工夫して魅力を伝える	<input type="checkbox"/> 日常生活を振り返って話題を選び、自分の考えが明確になるように、構成を工夫する。 <input type="checkbox"/> 聞き手の反応を踏まえながら、表現を工夫して話す。	①原因と結果、意見と根拠など、情報と情報との関係について理解している。 ②「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。また相手の反応をふまえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 ③積極的に構成を考え、学習の見通しをもって話そうとしている	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
11月	月を思う心	<input type="checkbox"/> 月と人々との関わりについて考える。	①古文にはさまざまな種類の作品があることを知っている。 ②「読むこと」において文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。 ③進んで要旨を把握し、学習したことを生かして考えたことを報告しようとしている。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
	竹取物語	<input type="checkbox"/> 登場人物の相互関係や心情の変化について、描写をもとに捉える。 <input type="checkbox"/> 古文の仮名遣いやリズムに注意して音読し、古典の世界を感じ取る。	①音読に必要な文語のきまりを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。 ②「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ③進んで登場人物の相互関係や心情の変化を描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
	故事成語矛盾	<input type="checkbox"/> 話の展開を捉え、表現の効果について考える。 <input type="checkbox"/> 訓読の仕方を知り、漢文調のリズムを意識して音読する。	①音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、漢文を音読し、漢文特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。 ②「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ③進んで文章の構成や表現の効果捉え、学習課題にそって考えを記録しようとしている。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
	防災に関するデータ	<input type="checkbox"/> 様々なデータを読み取る。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ②「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。また文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かかなものにしていく。 ③粘り強く情報の整理の仕方に注意して内容を解釈し、学習課題にそって行事案内リーフレットを書こうとしている。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	
12月	「みんながいるから大丈夫」の怖さ	<input type="checkbox"/> 資料と関連づけて、自分の考えを広げる。			
	行事案内リーフレット	<input type="checkbox"/> 資料の学習をいかして、防災訓練の案内リーフレットを作成する。			
	それだけがいい	<input type="checkbox"/> 表現に着目しながら、その特徴と効果について自分の考えを持つ。 <input type="checkbox"/> 詩の中の言葉を的確に捉え、内容を理解する。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ②「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 ③進んで文章の構成や展開、表現の効果捉え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。	<input type="checkbox"/> 定期考査 <input type="checkbox"/> 授業姿勢 <input type="checkbox"/> 授業中の活動 <input type="checkbox"/> 提出物	

	書写	□点画を理解し、楷書を習熟する。	①点画を理解し、楷書の書き方を理解している。 ③書写を楽しみ、作品を完成させようとしている。	□授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
1月	トロッコ	□情景描写と場面の展開を結び付けて内容を捉える。 □人物の言動に着目して、心情の変化を捉える。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ②「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。「読むこと」において、場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。 ③進んで場面と描写などを結びつけて内容を解釈し、学習課題にそって考えたことを記録している。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
	意味と意図 コミュニケーションを 考える	□必要な情報に着目して文章を要約し内容を捉える。 □文章を読んで、理解したことをもとに自分の考えを深める。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ②「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。 ③進んで必要な情報に着目して要約し、学習課題にそって理解したことを文章にまとめようとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
	意見文 根拠を明確 にして考え を述べる	□書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考える。 □根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。	①原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ②「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。「書くこと」において、根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ③粘り強く根拠が明確になるよう工夫し、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
	文法の窓 2 (続)	□接続詞・感動詞の特徴について理解する。	①単語の類別について理解している。 ③言葉がもつ価値に気づくとともに、進んで読書をし、我が国の言語文化を大切に、思いや考えを伝え合おうとする。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
2月	少年の日の 思い出	□過去を回想する構成、語り手や視点の捉え、表現の効果について考える。 □登場人物の行動や心情について自分の考えを確かなものにする。	①原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ②「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。 ③進んで文章の構成や表現の効果の捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
3月	グループ新聞 1年間の自分 とクラスを 振り返って	□取材して集めた情報を、編集会議によって検討したり整理したりして考えをまとめる。 □読み手の立場に立って文章を読み返し、表記や表現の仕方などを確かめて文章を整える。	①比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 ②「話すこと・聞くこと」において、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 ③積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表記や語句の用法を確かめ、学習の見通しをもってグループ新聞を作ろうとしている。	□定期考査 □授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	
	書写	□点画を理解し、楷書を習熟する。	①点画を理解し、楷書の書き方を理解している。 ③書写を楽しみ、作品を完成させようとしている。	□授業姿勢 □授業中の活動 □提出物	

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【社会科】	
教科の目標	<p>【地理的分野】</p> <p>社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>【歴史的分野】</p> <p>社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。</p>
評価の観点	<p>①知識・技能</p> <p>わが国の国土、および世界の諸地域に関して、地域の諸事情や地域的特色を理解しているとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べ、まとめている。</p> <p>我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。</p> <p>②思考・判断・表現</p> <p>地理的事象から課題を見出し日本や世界の地域的特色を地域の規模に応じて環境条件や人々の営みなどと関連付けて多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。</p> <p>歴史的事象から課題を見出し、我が国の歴史の大きな流れや各時代の特色などを多面的・多角的に考察し、公正に判断してその過程や結果を適切に表現している。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度</p> <p>日本や世界の地域に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p> <p>歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>
評価資料	定期テスト、問題集、授業プリント、振り返りシート、長期休みレポートなど

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月	[地理的分野] 世界と日本の地域構成	世界の姿 ・国の位置 ・緯度経度 ・地球儀、世界地図 日本の姿 ・日本の位置 ・時差 ・領域 ・都道府県	<p>①世界の地域構成に対する関心を高め、それを意欲的に追求しとらえようとしている。</p> <p>③世界の地域構成を緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置、地域区分などをもとに、多面的・多角的に考察しその過程や結果を適切に表現している。</p> <p>②地球儀や世界地図などの、世界の地域構成に関する様々な資料から、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめている。</p> <p>①世界の地域構成について、緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置、地域区分などを理解し、その知識を身につけている。</p> <p>②世界的な視野から見た日本の位置の特色を理解している。</p> <p>②なぜ世界各国で標準時が決められているのか、時差の計算はどのような時に役立つかを国際化した生活場面と関連づけて捉えている。</p> <p>①標準時と時差の仕組みを理解し、時差を正しく計算している。</p> <p>①竹島、北方領土、尖閣諸島の地図上の位置について、知識を身につ</p>	・定期考査 ・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物	

			<p>けている。また各国の主張を表に整理し、対立や論点を理解している。</p> <p>②これらの島へのアクセスが困難な理由を資料から考察し、共通点や相違点を表現している。</p> <p>③都道府県や県庁所在地の名称と位置を地図上で身につけている。</p> <p>④都道府県の境界や現在に残る昔の地名・旧国名について、地図や資料を使って意欲的に調べている。</p>	
5月	<p>[歴史的分野]</p> <p>歴史の流れと時代区分</p> <p>四大文明</p>	<p>時代区分</p> <p>人類の登場から文明の発生へ</p>	<p>①年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解している。</p> <p>①資料から歴史に関わる情報を読み取ったり、年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けている。</p> <p>②時期や年代、推移、現在の私たちとのつながりなどに着目して、歴史上の人物や文化財、出来事などから適切なものを取り上げ、時代区分との関わりなどについて考察し表現している。</p> <p>③過去を継承しつつ、現在に生きる自身の視点から歴史に問いかけ、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。"①世界の各地で文明が築かれ、東アジアの文明の影響を受けながら日本で国家が形成され、天皇や貴族の政治が展開したことを理解し、身につけている。</p> <p>①世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。</p> <p>①日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、ヤマト王権による統一の様子と東アジアとの関わりなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら日本で国家が形成されていったことを理解している。</p>	<p>・定期考査</p> <p>・授業姿勢</p> <p>・授業中の活動</p> <p>・提出物</p>
6月	<p>古代国家の成立と東アジア</p>	<p>・東アジアの中の倭(日本)</p> <p>・中国にならった国家づくり</p> <p>・展開する天皇・貴族の政治</p>	<p>①律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家のしくみが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。</p> <p>①仏教の伝来とその影響、かな文字の成立などを基に、国際的な要素を持った文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。</p> <p>②古代文明や宗教がおこった場所や環境、農耕の広まりや生産技術の発展、東アジアとの接触や交流と政治や文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>②古代までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>③古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこに見られる課題を主体的に追究しようとしている。"</p>	<p>・定期考査</p> <p>・授業姿勢</p> <p>・授業中の活動</p> <p>・提出物</p>

7月	<p>[地理的分野]</p> <p>世界各地の人々の生活と環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界諸地域でくらす人々の生活様式 ・人々の生活に根ざす宗教 ・伝統的な生活とその変化 	<p>③世界各地の人々の生活と環境の多様性について、意欲的に追究し、とらえようとしている。</p> <p>②世界各地の人々の生活と環境の多様性について、自然的・社会的条件と関連付け自分たちの生活と比較しながら考察し、その過程と結果を適切に表現している。</p> <p>②世界各地の人々の生活と環境の多様性に関する写真や統計資料、文献などの様々な資料から、生活と環境の多様性について読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>①世界の人々の生活や環境が多様で、その暮らしが変化していくのは、自然的条件や社会的条件によることを理解している</p> <p>③世界の諸地域の様々な地理的事象を見だし、地域的特色に対する関心を高めている。</p> <p>②世界の諸地域の地域的特色が、それぞれ世界的視野から見てどのような地域的特色なのか、一般的共通性と地方的特殊性の視点から追究し、とらえている。</p> <p>②収集した資料から、世界の諸地域の地域的特色について有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物 	
8月	<p>世界各地の人々の生活と環境</p>	<p>アジア</p>	<p>③世界の諸地域の様々な地理的事象を見だし、地域的特色に対する関心を高めている。</p> <p>②世界の諸地域の地域的特色が、それぞれ世界的視野から見てどのような地域的特色なのか、一般的共通性と地方的特殊性の視点から追究し、とらえている。</p> <p>②収集した資料から、世界の諸地域の地域的特色について有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>①世界の諸地域の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などについて概観し、その結果として基礎的・基本的な知識を身に付けている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物 	
9月	<p>世界各地の人々の生活と環境</p> <p>[歴史的分野]</p> <p>武家政権の成長と東アジア</p>	<p>ヨーロッパ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武士の世の始まり ・武家政権の内と外 ・人々の結びつきが強まる社会 	<p>③世界の諸地域の様々な地理的事象を見だし、地域的特色に対する関心を高めている。</p> <p>②世界の諸地域の地域的特色が、それぞれ世界的視野から見てどのような地域的特色なのか、一般的共通性と地方的特殊性の視点から追究し、とらえている。</p> <p>②収集した資料から、世界の諸地域の地域的特色について有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>①世界の諸地域の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などについて概観し、その結果として基礎的・基本的な知識を身に付けている。</p> <p>①鎌倉幕府の成立により、主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広がったことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ、まとめている。</p> <p>②武士の政治への進出と政治の展開、貴族の政治との違いに着目して、武家政権の特徴を考察し、事象を相互に関連付けるなどして、古代から中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物 	

			③武家政権の成立とユーラシアの交流について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 "		
10月	武家政権の内と外 人々の結び付きが強まる社会	・元寇 ・鎌倉幕府の滅亡 ・一揆 ・産業の発達	①蒙古襲来が国内に及ぼした影響、南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などの知識を基に、武家政治が東アジア世界と密接な関わりを持ちながら展開していったことを理解し、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ、まとめている。 ②蒙古襲来をモンゴル帝国の拡大の一環としてとらえるとともに、東アジアの動きが国内の政治や社会に与えた影響を考察し、事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③武家政治の展開と東アジアの動きについて、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。" ①農業など諸産業の発達、都市や農村における自治的なしくみの成立、多様な文化の形成、応仁の乱後の社会の変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ、まとめている。 ②室町時代に農業や商工業が発達した理由や、民衆の成長が社会に与えた影響を、生産力の高まりと交通の発達に着目して考察し、事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③民衆の成長と新たな文化の形成について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物	
11月	人々の結び付きが強まる社会	・下剋上 ・室町文化	①農業など諸産業の発達、都市や農村における自治的なしくみの成立、多様な文化の形成、応仁の乱後の社会の変動などを基に、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ、まとめている。 ②室町時代に農業や商工業が発達した理由や、民衆の成長が社会に与えた影響を、生産力の高まりと交通の発達に着目して考察し、事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ③民衆の成長と新たな文化の形成について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物	
12月	[地理的分野] 世界各地の人々の生活と環境	アフリカ・南北アメリカ	③世界の諸地域の様々な地理的事象を見だし、地域的特色に対する関心を高めている。 ②世界の諸地域の地域的特色が、それぞれ世界的視野から見てどのような地域的特色なのか、一般的共通性と地方的特殊性の視点から追究し、とらえている。 ②収集した資料から、世界の諸地域の地域的特色について有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	・定期考査 ・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物	

			①世界の諸地域の自然環境，産業，生活・文化，歴史的背景などについて概観し，その結果として基礎的・基本的な知識を身に付けている。	
1月	[地理的分野] 世界各地の人々の生活と環境	オセアニア州	③世界の諸地域の様々な地理的事象を見だし，地域的特色に対する関心を高めている。 ②世界の諸地域の地域的特色が，それぞれ世界的視野から見てどのような地域的特色なのか，一般的共通性と地方的特殊性の視点から追究し，とらえている。 ②収集した資料から，世界の諸地域の地域的特色について有用な情報を適切に選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ①世界の諸地域の自然環境，産業，生活・文化，歴史的背景などについて概観し，その結果として基礎的・基本的な知識を身に付けている。	・定期考査 ・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物
2月	[歴史的分野] 武家政権の展開と世界の動き	・大航海によって結びつく世界	①十字軍の遠征を通じたイスラム勢力との交流や，それに伴うローマ教皇の権威の衰えが近代ヨーロッパ世界の形成を促したこと，新航路の開拓とヨーロッパの人々の進出により世界の一体化が始まったことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ，まとめている。 ②植民地化や貿易の活発化，先住民の酷使やアフリカからの奴隷の連行に着目して，ヨーロッパの人々の進出が，アフリカやアメリカ，アジアに与えた影響を考察し，事象を相互に関連付けるなどして，近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。 ③鉄砲を複製し大量生産した日本の技術や，キリスト教伝来の際の人々の姿勢や考えについて，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物
3月	[歴史的分野] 武家政権の展開と世界の動き	・戦乱から全国統一へ	①信長・秀吉による統一事業とその当時の対外関係，戦国大名や豪商などの生活・文化の特色などの知識を基に，中世社会の荘園制の崩壊と仏教勢力の衰退により，近世社会の基礎がつけられたことを理解し，諸資料から歴史に関するさまざまな情報を効果的に調べ，まとめている。 ②統一政権の諸政策が中世社会から近世社会への変化を導き，日本の政治や文化に与えた影響を考察するとともに，海外貿易の許容とキリスト教の禁止という，相反する政策に気付かせ，事象を相互に関連付けるなどして，近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。 ③安土桃山時代に育まれた歌舞伎や茶の湯などの日本の伝統文化が，現代社会に受け継がれてきたことの意義について，主体的に追究しようとしている。	・授業姿勢 ・授業中の活動 ・提出物

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【数学】	
教科の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・数量、図形などに関する基礎的な概念や原理・法則の理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得する。 ・事象を数理的に考察する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方のよさを知り、それらを進んで活用する態度を育てる。
評価の観点	<p>①知識・技能 数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則などについて理解し、知識を習得している。また、事象を数量や図形などで数学的に表現し処理する技能を習得している。</p> <p>②思考・判断・表現 事象を数学的にとらえて論理的に課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力などを身に付けている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 数学的な事象に関心をもつとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、粘り強い取り組みを行おうとしている側面がある。また、粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとする側面がある。</p>
評価資料	定期テスト・提出物など

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月	算数から数学へ 正負の数	<ul style="list-style-type: none"> ・整数の性質 ・正負の数 ・加法と減法 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然数・素数の意味を知る。素因数分解の方法を学ぶ。 ・正負の数が利用されている身近な例を見つける。 ・0 が量の基準を表していることを理解し、決めた基準より大きいか小さいかを正負の数を用いて表すことができる。 ・正負の数の大小関係を不等号を用いて表したり、数直線上に表したりすることができる。 ・絶対値の意味を理解し、正負の数の大小関係を判断することができる。 ・正負の数の加減乗除の意味を理解し、加減乗除の計算ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり ・問題集 	
5 月	正負の数	<ul style="list-style-type: none"> ・乗法と除法 ・正負の数の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・正負の数の加減乗除の意味を理解し、加減乗除の計算ができる。 ・結合法則や交換法則を利用し、正負の数の加法や乗法、四則の混じった計算ができる。 ・同じ数の積を累乗の指数を用いて表すことができ、その計算ができる。 ・分配法則を利用して正負の数の計算を行うことができる。 ・身のまわりの問題を、正負の数を利用して解決することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり ・問題集 ・演習プリント ・定期考査 	
6 月	文字と式	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を使った式 ・文字式の計算 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を使うことの必要性和意味を理解し、具体的な数量を文字を用いて表そうとする。 ・文字式での積の表し方、累乗や商の表し方を理解し、式に表すことができる。 ・単位の異なる数量どうしの和や差を、単位をそろえた式に表すことができる。 ・割合や速さに関する数量を、文字を使った式で表すことができる。また、それを読みとることができる。 ・文字に数を代入することや式の値の意味を理解し、式の値を求めることができる。 ・項と係数の意味を理解し、文字の部分が同じ項を1つの項にまとめることができる。 ・1次式の加法、減法の計算ができる。 ・1次式と数の乗法の計算ができる。 ・1次式と数の除法の計算ができる。 ・1次式のいろいろな計算ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり ・問題集 ・演習プリント ・定期考査 	
7 月	文字と式	<ul style="list-style-type: none"> ・文字式の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな整数を文字を用いた式で表したり、式が表す数を読みとったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり 	
8 月	方程式	<ul style="list-style-type: none"> ・方程式とその解き方 	<ul style="list-style-type: none"> ・方程式とその解の意味を理解し、文字に値を代入して方程式の解を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり 	

				・問題集	
9月	方程式	<ul style="list-style-type: none"> ・方程式とその解き方 ・1次方程式の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・数量の間の関係を等式で表すことができる。 ・等式の性質や移項の考え方を使っているいろいろな方程式が解ける。方程式を使って問題を解く手順を理解する。 ・かっこを含む方程式や係数に小数・分数を含む方程式を解くことができる。 ・具体的な問題を、方程式を利用して解決するときの考え方や手順を理解する。 ・個数と代金に関する問題、過不足に関する問題、速さ・時間・道のりに関する問題を方程式を利用して解決することができる。 ・比例式の性質を知り、その性質を利用して文字の値を求めたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり ・夏休みの課題 ・問題集 ・演習プリント ・定期考査 	
10月	比例と反比例	<ul style="list-style-type: none"> ・関数と比例・反比例 ・比例の性質と調べ方 	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事象の中の変化する2つの量から比例や反比例の関係を見だし、式やグラフで表そうとする。 ・算数で学習した比例や反比例の性質やグラフの特徴を振り返る。 ・具体的な事象の問題を比例や反比例の考えを利用して解決しようとする。 ・具体的な事象の問題を、比例や反比例の考えを利用して解くことができる。 ・比例や反比例の関係を式で表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり 	
11月	比例と反比例	<ul style="list-style-type: none"> ・反比例の性質と調べ方 ・比例と反比例の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・平面上の点の座標を求めたり、2つの数の組の値を平面上の点で表したりすることができる。 ・比例や反比例、比例定数の意味が理解でき、具体的な場面で適切に使うことができる。 ・変数、変域などの用語を適切に用いることができる。 ・座標に関する用語の意味を理解し、それらを正しく用いることができる。 ・身のまわりの問題を比例や反比例を利用して解決することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり ・問題集 ・演習プリント ・定期考査 	
12月	平面図形	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の移動 ・基本の作図 ・おうぎ形 	<ul style="list-style-type: none"> ・しきつめ模様の特徴を図形の移動の見方で捉えたりすることができる。 ・平行移動、回転移動、対称移動の意味とその性質を理解することができる。 ・対称の軸、対称の中心の意味が理解できる。 ・2つの合同な図形の間を移動の見方で捉え、説明することができる。 ・直線、線分、半直線の違いを考えて書くことができる。 ・作図における定規とコンパスの役割と使い方を理解し、簡単な作図ができる。 ・垂線、垂直二等分線、角の二等分線の作図ができる。 ・基本的な作図を利用して、円の接線やいろいろな条件をみだす図形を作図することができる。 ・平面図形にすることが記号を用いて表すことができる。 ・おうぎ形の弧の長さや面積を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり 	
1月	空間図形	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな立体 ・立体の見方と調べ方 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにある立体を観察し、空間図形に興味関心を持つ。 ・合同な図形を使って正多面体を作ることに興味を持ち、作った立体を考察しようとする。 ・正多面体について、面・辺・頂点の数を調べることができる。 ・角柱、角錐、円柱、円錐の意味が理解できる。 ・平面と平面、直線と平面の平行や垂直を直方体などの立体を使って考察し、その位置関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり ・冬休みの課題 	

			<p>が理解できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ねじれの位置の関係にあるということが理解できる。 ・空間図形を平面図形の空間における移動や回転の結果としてとらえることができる。 ・回転体の意味とその性質が理解できる。 		
2月	<p>空間図形</p> <p>データの分析と活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・立体の表面積と体積 ・データの整理と分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・立体の表面積，側面積，底面積の意味が理解でき，それらを計算で求めることができる。 ・データを度数分布表やヒストグラムに表し，分布の特徴を読みとり，説明することができる。 ・相対度数の必要性と意味を理解し，2つのデータを相対度数の折れ線に表して，分布を比較し，説明することができる。 ・代表値や範囲を用いてデータの分布の傾向を読みとり，説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり ・問題集 ・演習プリント ・定期考査 	
3月	データの分析と活用	<ul style="list-style-type: none"> ・データの活用 ・ことがらの起こりやすさ 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じてデータを収集して分析し，そのデータの分布の傾向を読みとり，批判的に考察し判断することができる。 ・不確定な事象の起こりやすさを，その事象の起こる割合や思考の回数に着目して考え，説明することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業姿勢 ・授業ノート ・ふりかえり 	

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【理科】	
教科の目標	<p>①子どもたちを見つめて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自然の事物・現象への興味・関心を高め、身の回りの自然現象を科学的に理解できるようにする。 2. 実験や観察を目的意識をもって行い、過程や結論について「考える時間」を作り、考えようとする姿勢を習慣付ける。 3. 提出物の評価を緻密に行うことで、学習意欲をもたせ、基礎基本の定着をはかる。 <p>②理科を通じて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自然の事物・現象に関心を持ち、その規則性を発見する力を育てる。 2. 自然を調べる方法を学ぶことにより、科学的なものの見方や考え方を身に付ける。 3. 自ら課題を見つけ、自ら考え、自ら問題を解決する方法を養う。(生きる力の育成) <p>③私たちの手だて</p> <p>生徒達が、授業に参加しているという実感を持てるような工夫をし、結果としてよくわかったと思える授業を創造していきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業を工夫して、自然の現象や現象に興味をもたせる。 2. 考える、また考えたことを表現する(書く・発表するなど)時間を確保する。 3. 実物、具体物をできるだけ多く準備する。 4. 日常生活や、身近な題材に関連付ける。 5. 総合的に学習し、他面的、総合的な見方を育てる一助として、ICTを活用する。 6. 導入されたタブレットを使った授業を行う。
評価の観点	<p>①知識・技能 自然事象や物理現象に対してについて正しく理解できる。また、観察や実験を目的を持って意欲的に行う。</p> <p>②思考・判断・表現 データや事実にもとづき、科学的に考えようとする。自然現象や物理現象について正しく説明できる。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 自然事象や物理現象に対して関心を持ち、意欲的に考えようとする。</p>
評価資料	定期テスト・提出物など

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月	ガイダンス	単元導入 (1), 学ぶ前にトライ!	<p>①いろいろな植物や動物の共通点と相違点に着目しながら、植物や動物の体の共通点と相違点についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。</p> <p>②植物や動物の体の共通点と相違点についての観察、実験などを通して、いろいろな植物の共通点や相違点を見いだすとともに、植物や動物を分類するための観点や基準を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。</p> <p>③植物や動物の体の共通点と相違点に関する事物・現象に進んでかわり、見直しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>	<p>行動観察 発言・発表 レポート 授業プリント 自己評価 提出物 小テスト 定期テストなど</p>	
5 月	自然の中にあふれる生命	1 章 植物の特徴と分類 (7)			
6 月	[単元 1] いろいろな生物とその共通点 (18~19)	2 章 動物の特徴と分類 (9) 力だめし、学んだ後にリトライ! (1) 単元末問題 (1)			
7 月	[単元 2] 身のまわりの物質 (26~28)	単元導入 (1), 学ぶ前にトライ!			

8月		1章 いろいろな物質とその性質 (7)	②①物質のすがた②気体のすがた③水溶液④状態変化のそれぞれについて、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、物質の性質やその変化における規則性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。	提出物 小テスト 定期テストなど	
9月		2章 いろいろな気体とその性質 (5)	③物質のすがた、水溶液や状態変化に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。		
10月		3章 水溶液の性質 (6)			
		4章 物質のすがたとその変化 (6)			
		力だめし、学んだ後にリトライ！ (1)			
		古くて新しいガラスの世界			
		単元末問題 (1)			
11月	[単元3]光・音・力による現象 (24～25)	単元導入 (1), 学ぶ前にトライ！ 1章 光による現象 (8) 2章 音による現象 (5) 3章 力による現象 (9) 力だめし、学んだ後にリトライ！ (1) 自動運転を支える光と音の科学	①①光②音③力のはたらきに関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、①光の反射や屈折、凸レンズのはたらき②音の性質③力のはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ②①光②音③力のはたらきについて問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、①光の反射や屈折、凸レンズのはたらき②音の性質③力のはたらきの規則性や関係性を見だして表現しているなど、科学的に探究している。 ③①光②音③力のはたらきに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	行動観察 発言・発表 レポート 授業プリント 自己評価 提出物 小テスト 定期テストなど	
12月	[単元4] 活きている地球 (22～24)	単元導入 (1), 学ぶ前にトライ！	①大地の成り立ちと変化を地表に見られるさまざまな事物・現象と関連づけながら、①身近な地形や地層、岩石の観察②地震の伝わり方と地球内部のはたらき③火山活動と火成岩④地層の重なりと過去のようす、自然の恵みと火山災害・地震災害についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ②①身近な地形や地層、岩石の観察②地震③火山④地層の重なりと過去のようす、自然の恵みと火山災害・地震災害について、問題を見だし見通しをもって観察、実験などを行い、地層の重なり方や広がり方の規則性などを見だして表現しているなど、科学的に探究している。 ③①身近な地形や地層、岩石の観察②地震③火山④地層の重なりと過去のようす、自然の恵みと火山災害・地震災害に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	行動観察 発言・発表 レポート 授業プリント 自己評価 提出物 小テスト 定期テストなど	
1月		1章 身近な大地 (3)			
2月		2章 ゆれる大地 (4)			
3月		3章 火をふく大地 (7)			
		4章 語る大地 (6)			
		力だめし、学んだ後にリトライ！ (1)			
		昔の地球を読みとく時空の旅へ			

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【外国語 (英語)】	
教科の目標	<p>Goal: Connect with People and the World through English Learning.</p> <p>(目標: 英語学習を通して、人と世界とつながろうとする生徒の育成)</p> <p>具体的には下記のような生徒の育成を目標とする。</p> <p>①Discover the Interests (外国語学習を楽しみ、異文化への興味を持つ。)</p> <p>②Build the Foundations (聞く/読む/話す[やりとり/発表/書く]の4技能5領域の基礎を身につける。)</p> <p>③Open Minds (言語や文化への理解を深め、多様な価値観を尊重しながら、他者と積極的に関わる。)</p> <p>Our Class Motto: Don't be afraid of making mistakes. Express yourself in English!</p> <p>(モットー: 間違いを恐れず、自分のことを自分の言葉で英語で伝えよう!)</p>
評価の観点	<p>①知識・技能 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。</p> <p>②思考・判断・表現 外国語を用いて、その場面に応じて、聞く/読む/話す(やりとり/発表)/書くなどの言語活動を積極的に行い、自分の考えや思いなどを表現し合っている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 外国語に関心をもち、自分自身の目標達成に向けて積極的に取り組んでいる。</p> <p>[L]:聞くこと [R]読むこと [SI]話すこと(やりとり) [SP]話すこと(発表) [W]書くこと</p>
評価資料	<p>考査、提出物、授業内課題、小テスト、パフォーマンステスト、授業に取り組む様子</p>

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4月	①E-NAVI アルファベット	アルファベット	[L,R,SI,W] アルファベットの大きい文字小さい文字を適切に読み、聞きとり、書き、発音している。	考査 提出物 授業内課題 小テスト パフォーマンステスト 授業に取り組む様子	<p>帯活動として、 スマールトークや英語の歌を歌う活動を、年間を通して行う。</p>
5月	①E-NAVI フォニックス ②Here We Go! Let's Be Friends!	フォニックス What~? When~? I like~. I want to~.	[L,R,SI,W] 英語の音とつづりの関係を理解し、適切に読み、聞きとり、書き、発音している。 [L] 自己紹介を聞いて、おおまかな内容を捉えている。 [SP] 伝えたい情報を整理して、自己紹介をしている。	考査 提出物 授業内課題 小テスト パフォーマンステスト 授業に取り組む様子	
6月	①Unit1 Here We Go! ②Unit2 School Activities ③World Tour 1 世界の中学生 1	I am~. I like~. / I don't like~. I can~. / I can't~. Are you~? Do you~? Can you~? 既習の表現	[L] 会話から、話し手についての情報を聞き取っている。 [W] 自己紹介カードに、自分の情報を書いている。 [L] 会話から、興味のあることなどを聞き取っている。 [SI] 興味のあることなどについて、たずね合っている。 [L] 世界の中学生の学校生活の紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えている。	考査 提出物 授業内課題 小テスト 授業に取り組む様子	
7月	①Unit 3 Enjoy the Summer ②Let's Read 1 What Am I? ③Active Grammar 1 am, are / 一般動詞/can ④You Can Do It! 1 友達の新しい一面を見つけよう	What do you~? I like dancing. I want to~. 既習の表現 am, are / 一般動詞 / can 既習の表現	[L] 会話から、話し手が夏休みすることなどを聞き取っている。 [SP] 夏休みすることなどについて、その場で話している。 [R] 説明文から、クイズの回答に必要な情報を読み取っている。 am, are, 一般動詞、can を使った分の形や意味、働きを理解している。 [L,SI] 自分のことを伝え、相手のことをよく知ろうとしている。	考査 提出物 授業内課題 小テスト パフォーマンステスト 授業に取り組む様子	

8月				
9月	①Unit 4 Our New Friend ②Daily Life 1 落とし物 ③Active Grammar 2 代名詞	He is~. / She is~. Who is~? Is he~? / He isn't~. Whose~? 代名詞	[L] 人物の特徴の説明から、必要な情報を聞き取っている。 [SP] 伝えたい情報を整理して、人物を紹介している。 [SI] 落とし物の持ち主を探すやりとりをしている。 [SI] 落とし物の持ち主を探しやりとりをしている。 代名詞の形や意味、働きを理解している。	考查 提出物 授業内課題 小テスト パフォーマンステスト 授業に取り組む様子
10月	①Unit 5 Hi, David! ②Daily Life 2 注文	Turn on your camera. Where~? / When~? Can I have~? Which would you like, ~or~? How much~? How many~?	[R] チャットのやりとりから、必要な情報を読み取っている。 [SI] 観光プランを考えるために、時間や場所の希望を聞き出している。 [SI] 買い物や注文のやりとりをしている。	考查 提出物 授業内課題 小テスト パフォーマンステスト 授業に取り組む様子
11月	①Unit 6 Cheer Up, Tina ②Daily Life 3 バス停 ③Active Grammar 3 is / 3人称単数現在 ④Daily Life 4 道案内 ⑤Active Grammar 4 疑問詞 ⑥You Can Do It! 2 ゲストの魅力を伝えるMCになろう	She likes~. Does she~? She doesn't~. What time~? is / 3人称単数現在 How~? / How long~? 疑問詞 既習の表現	[R] 身近な人を紹介する文章を読み、おおまかな内容を捉えている。 [W] 友達のすてきなところが伝わる、紹介文を書いている。 [SI] 時刻についてのやりとりをしている。 Is や3人称単数現在の形や意味、働きを理解している。 [SI] 生き方をたずねたり伝えたりしている。 疑問詞の形や意味、働きを理解している。 [R,W] 身近な人のことを紹介している。	考查 提出物 授業内課題 小テスト パフォーマンステスト 授業に取り組む様子
12月	①Unit 7 The New Year in Japan ②Active Grammar 5 動詞の過去形 ③Daily Life 5 イベントの案内	I went~. Did you~? It was~. 動詞の過去形 既習の表現	[R] 出来事を伝えるはがきを読み、おおまかな内容を捉えている。 [W] 出来事や気持ちが伝わるように、はがきを書いている。 動詞の過去形の形や意味、働きを理解している。 [R] イベントの案内から、必要な情報を読み取っている。	考查 提出物 授業内課題 小テスト 授業に取り組む様子
1月	①Unit 8 Getting Ready for the Party ②World Tour 2 世界の中学生2 ③Active Grammar 6 現在 / 過去進行形	I am baking~. Are you baking ~? I was shopping~. 既習の表現 現在 / 過去進行形	[L] 場面の様子の説明を聞き、おおまかな内容を捉えている。 [SP] 場面の様子が伝わるように、起こっていることを説明している。 [L] 世界の中学生の日常生活の紹介動画を見て、おおまかな内容を捉えている。 現在進行形と過去進行形の形や意味、働きを理解している。	考查 提出物 授業内課題 小テスト パフォーマンステスト 授業に取り組む様子
2月	①Let's Read 2 The Lion and the Mouse ②You Can Do It! 3 動画で学校の魅力を紹介しよう ③Let's Read More My Japanese Lessons	既習の表現 既習の表現 既習の表現	[R] 物語を読んで、あらすじを捉えている。 [L,SP] イベントや学校を紹介している。 [R] レポートを読んで、おおまかな内容を捉えている。	考查 提出物 授業内課題 小テスト パフォーマンステスト 授業に取り組む様子
3月	①Story Retelling	既習の表現	[SP] ストーリーについて、簡単な語句や文を使って話している。	提出物 授業内課題 パフォーマンステスト 授業に取り組む様子

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【音楽】	
教科の目標	<p>(1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。</p>
評価の観点	<p>①知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 <p>②思考・判断・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 <p>③主体的に学習に取り組む態度</p> <p>音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
評価資料	実技テスト(歌唱、器楽)、ワークシート(歌唱、器楽、創作、鑑賞)、提出物、定期テスト、授業中の活動の観察

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4月	・新しい仲間	歌唱	<p>①</p> <p><歌唱></p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。 <p><器楽></p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察 ・発言内容 ・ワークシート ・演奏の聴取 ・実技テスト ・定期テスト 	
5月	とともに明る	器楽			
6月	い声で歌おう	鑑賞			
7月	・リコーダー	創作			
	演奏				
	・イメージをもたらす音楽の秘密を探ろう				
	・イメージと音楽との関わりを感じ取ろう				
8月	・旋律の特徴	歌唱			
9月	や強弱の変化	器楽			
10月	に気をつけ、	鑑賞			
11月	情景を思い浮	創作			

12月	かべながら歌おう ・パートの役割を感じ取って、表現を工夫しよう ・箏の魅力 ・リコーダー演奏 ・詩の内容や音楽の特徴との関わりを感じ取り、場面を想像しながら聴こう ・日本の和楽器の音色に親しもう ・音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう		きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付けている。 <創作> ・音のつながり方の特徴について理解している。 ・音素材の特徴及び音の重なり方や反復、変化、対照などの構造上の特徴について理解している。 ・創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付けている。 評価規準 <鑑賞> ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 ・我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。 ② <歌唱・器楽・創作> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、歌唱、器楽、創作表現を創意工夫している。		
1月	・日本の歌の	歌唱	<鑑賞>		
2月	よさや美しさ	器楽	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考		
3月	を感じ取って、思いをこめて歌おう ・仲間とともに、表情豊かに合唱しよう ・日本に古くから伝わる合奏を聴こう ・日本の民謡やアジアの諸民族の音楽の特徴を感じ取って聴こう ・リコーダー演奏	鑑賞 創作	えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・(上記下線部と同様)、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ・(上記下線部と同様)、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 ③ <歌唱・器楽・創作・鑑賞> ・音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱・器楽・創作・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【美術】	
教科の目標	<p>(1)対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。</p> <p>(2)自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。</p> <p>(3)楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。</p>
評価の観点	<p>①知識・技能 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。意図に応じて表現方法を工夫して表している。</p> <p>②思考・判断・表現 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
評価資料	表現や鑑賞の様子、作品、ワークシート、定期考査

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4月 ～ 7月	文字デザイン	A 表現(2)ア	<p>①材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表すこと。</p> <p>①材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら、見通しをもって表すこと。</p> <p>②伝える目的や条件などを基に、伝える相手や内容などから主題を生み出し、分かりやすさと美しさなどの調和を考え、表現の構想を練ること。</p>	表現の活動の様子、作品、振り返りシート	
8月 ～ 9月	デッサン	A 鑑賞(1)ア 絵画	<p>①材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すこと。</p> <p>①材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表すこと。</p> <p>②対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。</p>	表現の活動の様子、作品、振り返りシート	
10月	石を粘土で つくる	A 表現(1)イ 彫刻	<p>①材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すこと。</p> <p>①材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって表すこと。</p>	表現の活動の様子、作品、振り返りシート	

			②対象や事象を深く見つめ感じ取ったことや考えたこと、夢、想像や感情などの心の世界などを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。		
11月 ～ 1月	古代美術史の探求	B鑑賞(1)アイ	②造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。 ②目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。 ③日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、諸外国の美術や文化との相違点や共通点に気付き、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めること。	鑑賞の活動の様子、デジタルワークシート、振り返りシート	
1月 ～ 3月	消しゴムはんこ	A表現(2)イ 工芸	①材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表すこと。 ①材料や用具の特性などから制作の順序などを考えながら、見通しをもって表すこと。 ②伝える目的や条件などを基に、伝える相手や内容などから主題を生み出し、分かりやすさと美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練ること。	鑑賞の活動の様子、作品、振り返りシート	

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【保健体育】	
教科の目標	<p>○体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することをめざす。</p> <p>【体育分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 ・運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 ・運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。 <p>【保健分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人生活における健康や安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 ・健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 ・生涯を通じて心身の健康の保持増進をめざし、明るく豊かな生活を営む態度を養う。
評価の観点	<p>①知識・技能</p> <p>各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方、各領域に関連して高まる体力、健康・安全の留意点についての具体的な方法及び運動やスポーツの多様性、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての考え方を理解しているとともに、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。</p> <p>②思考・判断・表現</p> <p>運動を豊かに実践するための自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度</p> <p>運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、共生などに対する意欲をもち、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。</p>
評価資料	○授業に取り組む姿勢（欠席、遅刻、授業態度、忘れ物等） ○提出物 ○実技テスト ○定期考査

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月	集団行動（男女）	基本動作	①決まりを理解し、能率よく行動できるようにする。	・授業の参加 ・授業態度 ・忘れ物 ・提出物	
5 月	体づくり運動 （男女）	ラジオ体操第一	②号令に応じて自ら判断し、機敏かつ的確に行動できるようにする。		
		スポーツテスト	②自らの運動能力を把握し、普段の日常生活で生かせるようにする。 ③積極的に参加し、体力の向上や記録の更新をめざす。		
5 月 6 月	アルティメット （女子）	パス、キャッチなどの技術の習得 ゲーム	①パスやキャッチなどの基本的な技術を習得し、ゲームに生かすことができる。 ③互いに協力して練習やゲームを行うとともに、ルールやマナーを守り安全に留意して活動できる。	・実技テスト ・定期考査	
	器械運動 [マット](男子)	前転、後転、倒立、開脚前転、開脚後転、伸膝後転などの技の習得	①技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 ①回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ③練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助することができる。		

6月	水泳 (男女)	クロール	①手と足の動き、呼吸のバランスなどの基本的な泳ぎ方を身につけ、	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の参加 ・授業態度 ・忘れ物
7月		平泳ぎ	クロールは速く泳ぎ、平泳ぎは長く泳ぐことができる。	
8月			③自分の目標タイムを意識して泳ぐことができる。	
9月	器械運動	前転、後転、倒立、	①技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理	<ul style="list-style-type: none"> ・提出物 ・実技テスト ・定期考査
10月	[マット] (女子)	開脚前転、開脚後	解している。	
11月		転、伸膝後転など の技の習得	①回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技 や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 ③練習の補助をしたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助する ことができる。	
	バレーボール (男女)	パス、サーブなど の技術の習得 ゲーム	①パスやサーブなどの基礎的な技術を習得し、ゲームに生かすこと ができる。 ①ボールの操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめ ぐる攻防をすることができる。	
	柔道 (男女)	礼法、受け身、固 め技などの技の 習得	①武道の特性や成り立ち、技の名称や行い方について理解している。 ①③それぞれの受け身、固め技の方法を正しく理解し、相手・自分と もに安全に取り組めるようにする。 ③相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとする態度を養う。	
	アルティメット (男子)	パス、キャッチな どの技術の習得 ゲーム	①パスやキャッチなどの基本的な技術を習得し、ゲームに生かすこと ができる。 ②互いに協力して練習やゲームを行うとともに、ルールやマナーを守 り安全に留意して活動できる。	
12月	陸上競技	1 5 0 0 m の測	①目標タイムを達成するペース配分を自己の技能・体力に合わせて設	
1月	(中・長距離走)	定	定し、そのペースに応じたスピードを維持して走ることができる。 ③自己の目標を設定し、記録の向上に挑戦する態度を養う。	
2月	ダンス (男女)	グループによる	③ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間と協力してダンスを創作	
3月		創作ダンス	し、踊ることができる。	
通年	体育理論	スポーツの多様 性	①運動やスポーツの多様性について理解している。 ②運動やスポーツの多様性について、自己の課題を発見し、よりよい 解決に向けて思考し判断しているとともに、他者に伝えている。 ③運動やスポーツの多様性についての学習に積極的に取り組もうと している。	
	保健	健康な生活と病 気の予防①	①健康な生活と疾病の予防について理解している。 ②健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向 けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 ③健康な生活と疾病・健康な生活と病気の予防についての学習に自主 的に取り組もうとしている。	
		心身の発達と心 の健康	①心身の機能の発達と心の健康について理解しているとともに、スト レスへの対処についての技能を身に付けている。 ②心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に 向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。 ③心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的に取り組もう としている。	

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【技術】	
教科の目標	技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を育成することを目指す。
評価の観点	<p>①知識・技能 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換、情報等の技術についての基礎的な理解と技能及び、技術と生活や社会との関わりの理解。</p> <p>②思考・判断・表現 生活や社会の中から技術に関わる問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 よりよい生活や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度。</p>
評価資料	授業に取り組む態度、実習物、作品、提出物、レポート、授業プリント、振り返りシート、定期テスト

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 月 5 月 6 月 7 月	材料と加工の技術の原理・法則と仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス ① ・身の回りの材料と加工の技術 ・木材・金属・プラスチックの特性 ・材料に適した加工方法 ・丈夫な製品を作る工夫 ・材料と加工の技術の問題解決の工夫 	<ul style="list-style-type: none"> ① ・生活や社会を支えているさまざまな技術に関心を持つとともに、3 学年間の技術分野の学習の見通しを立てる。 ・木材・金属・プラスチックなどの特性と特性を生かした利用方法について理解する。 ・目的とする加工に応じた工具や機器について理解する。 ・構造と部材を丈夫にする方法について理解する。 ② ・身の回りの製品が材料と加工の技術によって最適化されていることに気づく。 ③ ・身の回りの製品に使われている材料と加工の技術を調べ、まとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組む姿勢 ・授業ファイル ・授業プリント ・定期考査 ・提出物 	
	材料と加工の技術による問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・問題の発見と課題の設定 ・製作品の設計 ・製作計画を立てよう ・作業手順を考えた製作 	<ul style="list-style-type: none"> ① ・製作に必要な図の描き方を理解し、図を表す頃ができる。 ② ・問題を解決するために、自分なりの課題を設定することができる。 ・材料の選択や成形の方法などを構想して設計を具体化することができる。 ③ ・構想に基づいて、製作の計画を立てることができる。 ・安全・適切な製作や検査・修正ができる。 		
8 月 9 月 10 月 11 月 12 月 1 月	材料と加工の技術による問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・作業の手順を考えた製作 ・問題解決の評価、改善・修正 ・材料と加工の技術の最適化 	<ul style="list-style-type: none"> ① ・安全・適切な製作や検査・修正ができる。 ② ・製作の過程について考えることができる。 ・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する方法を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組む姿勢 ・授業ファイル ・授業プリント ・夏休みの宿題 ・冬休みの宿題 ・定期考査 	

2月 3月		<ul style="list-style-type: none"> ・これからの材料と加工の技術 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料と加工の技術の最適化について考えることができる。 ・金属・プラスチックの特性について ③ ・プラスチックの基本的な特徴を調べ、その特徴をいかした利用方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習物 ・提出物 	
----------	--	--	--	--	--

令和 8 (2026) 年度 1 年生 年間指導計画 【家庭】	
教科の目標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、生活に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することを目指す。
評価の観点	<p>①知識・技能 家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。</p> <p>②思考・判断・表現 これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から課題を見いだして課題を設定し解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p>
評価資料	授業に取り組む態度、実習物、作品、提出物、レポート、授業プリント、振り返りシート、定期テスト

時期	単元名	学習内容	観点及び評価規準	評価場面・方法	備考
4 5 6 7	未来につながる家庭分野 1:家庭分野のガイダンス	<p>①自立と共生を目指す そう</p> <p>②中学校家庭分野の学習を見てみよう</p> <p>③家庭分野の見方・考え方</p>	<p>・自分の成長を振り返り、自立と共生について理解できる。</p> <p>・小学校家庭科の学習を振り返るとともに、中学校家庭分野の学習内容の見通しをもつ。</p> <p>・今の自分が生活の中で行っていることを点検し、3年後の自分をイメージできる。</p> <p>・あらゆる生活事象を、家庭分野の見方・考え方の視点から捉え、生活をよりよく工夫していくことを理解できる。</p>	授業に取り組む態度、 実習物、 作品、 レポート、 提出物、 授業プリント、 学習の記録、 定期テスト	
	2:私たちの家族と家庭生活	<p>①私たちの家族と家庭生活</p> <p>②中学生と家族の1日の家庭生活</p> <p>③私たちがこなう家族・家庭の機能</p>	<p>・生活を支える家族・家庭の機能について理解できる。</p> <p>・家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気づく。</p>		
	私たちの衣生活 1章衣服の選択と手入れ	<p>①衣服の役割</p> <p>②私らしさと T.P.O-着方の工夫-</p> <p>③日本の衣服の文化</p> <p>④衣服の手入れ-衣服の補習-</p>	<p>・衣服の社会生活上の働きについて理解できる。</p> <p>・目的に応じた着方を踏まえ、自分らしい着方を工夫できる。</p> <p>・日本の衣服の文化を理解し、継承する大切さに気付くことができる。</p> <p>・和服と洋服の構成や着方の違いについて理解できる。</p>		
8 9	私たちの衣生活	⑤衣服の手入れ-衣服の洗濯と保管-	<p>・衣服の材料や状態に応じた手入れができる。</p> <p>・洗濯機での洗濯方法と、洗剤の種類や特徴を理</p>		

<p>10 11 12</p>	<p>1章衣服の選 択と手入れ</p>	<p>⑥衣服計画と必要な 衣服の選択</p>	<p>解する。 ・衣服の素材や状態に応じて、適切に洗濯することができる。 ・繊維の種類とアイロンの温度を理解してアイロンかけができる。 ・衣服の形態に応じて適切な手入れができる。 ・既制服の選択と購入のために必要な情報について理解できる。 ・目的に応じた購入方法を考え、表示を読み取って適切に選択できる。</p>		
<p>3章持続可能な衣生活</p>		<p>①持続可能な衣生活を 目指して</p>	<p>・持続可能な衣生活を 目指して、課題とその 解決方法を考え、衣 生活を工夫できる。</p>		
<p>1 2 3</p>	<p>私たちの衣生活 2:生活を豊かに するために</p>	<p>①作って楽しい布 作品</p>	<p>・製作に適した材料や縫い方、用具の安全な取り扱い方について理解できる。 ・資源や環境に配慮して布を用いた物の製作計画を考え、工夫して製作できる。 ・製作に必要な基礎的な技能について知り、安全に製作することができる。 ・製作に必要な基礎的な技能を身につけることができる。 ・資源や環境に配慮して、生活を豊かにする布作品の製作計画を立てることができる。 ・布を無駄なく使う工夫ができる。</p>		